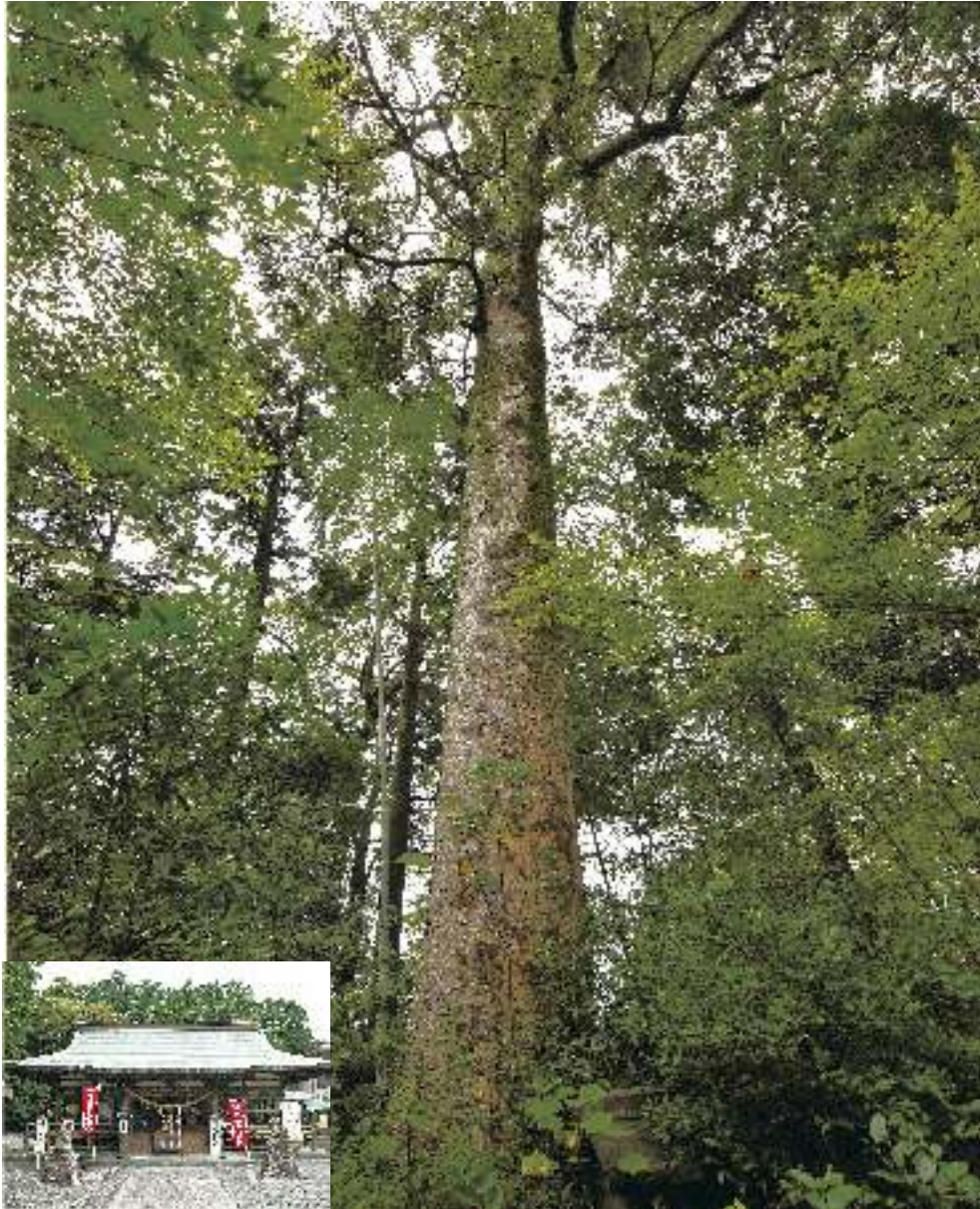


龍尾神社のモミの木～掛川市保存樹木～



龍尾神社は掛川城の北東に位置する古社で、古くは「龍尾山牛頭天王」と称されていました。掛川城の築かれた峰から連なる山脈を、この地を守護する龍になぞらえ、龍頭山・龍洞山・龍尾山と名付け、鬼門にあたる龍の尾の山に神社は鎮座しています。早春に咲く「しだれ梅」の名所としても知られています。

鳥居をくぐり薄暗い木々のトンネルの石段をしばらく登ると境内に到着します。主祭神として素盞鳴尊（スサノオノミコト）が祀られているほか、境内社として稻荷神社と大己貴（オオナムチ）神社も祀られています。大己貴神社の脇には、御神木であるモミの木がひととき大きくそびえ、目を惹きます。

掛川市保存樹木指定日／平成6年8月1日

所在地／掛川市下西郷84（龍尾神社）

樹齢／推定300年

樹高／23m

根周り／3m80cm

